

記録映画「水俣」

八代でも上映

あす厚生会館で

水俣病の実態と患者の闘いを描いた長編記録映画「水俣―患者さんとその世界」(東プロ製作)が三十一日午後二時からと六時から二回、八代市厚生会館で上映される。主催は「水俣」上映実行委員会。入場料三百円。

この映画は昨年七月から十一月まで五カ月間、製作スタッフが水俣の患者多発地帯の真ん中に住みつき、きびしいカメラの目を通して水俣病の苦悩と闘いをとらえたもの。完成後、水俣をはじめ全国各地で上映され、大きな反響を呼んだ。製作・高本隆太郎、監督・土本典昭、白黒35ミリ、上映時間2時間47分。